

2.10 意見を出し合い まちづくり

2月10日、市民活動センターで市民活動団体が市長を招いて座談会を行いました。

市民活動をしていく上での市のバックアップ体制や、現在境港市が抱えている医療・雇用問題などをテーマに市長が話し、出席者は自分たちの身近な話題に興味深く聞き入りました。

また、市長との意見交換を行い、市民活動団体、市ともに今後の活動に生かせる話し合いの場を持つことができました。



2.15 みんな大好きカニ料理

2月15日、松江市での恒例イベントとなっている「まつえ暖談食フェスタ」の「暖談ごちそう市場」にベニズワイガニ料理の屋台が出店されました。

この屋台では、市内の水産関係者や飲食店業者などで結成された「境港ベニズワイ有志の会」が境港市で獲れたベニズワイガニをPRするために、揚げガニやカニ汁などを販売しました。中でもカニ飯は大人気で、開店1時間ほどで完売。ベニズワイガニのおいしさをたくさんの皆さんに堪能してもらいました。

2.17 サラ川より人気あり?

2月17日、水木しげる記念館で「第三回妖怪川柳コンテスト」の結果発表がありました。

47都道府県から届いた4880句の中から水木しげるさんら8人で十傑やマイベストテンを選考しました。

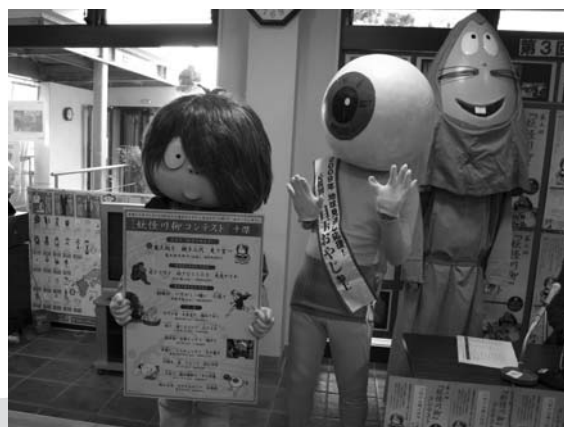
◇水木賞

鬼太郎を 親子三代 見て育つ (鬼太郎大好き)

◇境港商工会議所会頭賞

君さとり? 好きなところを 見透かされ

(15の春)



2.25 地元の恵み 噛みしめて♡

2月25日、保健相談センターで地産地消料理研究会が行われました。これは、「さかいみなと女性農業者人財バンク」と「お魚を食べる会」が地元食材の素晴らしさを行政の地産地消や食育担当者に理解してもらうことで、地産地消や食育活動を推進していくと企画されたもの。ハタハタやよこ貝、サツマイモなどの食材を持ち寄って作った純地元料理は思わぬほど豪華に。来年は、消費者へのアピールもしていくと活動への意欲を燃やしていました。